



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月30日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <https://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 加納 慎也

問合せ先責任者（役職名） 社長室長

（氏名） 高野 裕輝（TEL）0761-21-3131

半期報告書提出予定日 2025年11月10日

配当支払開始予定日 2025年11月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	21,107	4.9	1,192	22.7	1,220	16.4	817	10.8
2025年3月期中間期	20,117	2.2	971	△25.3	1,048	△23.7	738	△22.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	46.51	—
2025年3月期中間期	39.56	—

（注）2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり中間純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	46,522	38,077	81.8
2025年3月期	46,756	37,790	80.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 38,077百万円 2025年3月期 37,790百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	60.00	—	35.00	—
2026年3月期	—	65.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	65.00	130.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期末配当金につきましては、当該株式分割前の実際の金額を記載し、年間配当金は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の2025年3月期の第2四半期末配当金は30円00銭、年間配当金は65円00銭となります。

## 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	4.2	4,060	11.7	4,130	10.0	2,930	10.5	160.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	19,721,980株	2025年3月期	19,721,980株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	2,121,116株	2025年3月期	2,176,470株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	17,580,493株	2025年3月期中間期	18,662,646株
-------------	-------------	-------------	-------------

(注1) 2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数（中間期）につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(注2) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期中間期 351,200株、2025年3月期 406,600株、2025年3月期中間期 251,600株)が含まれております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、物価上昇の継続や米国の通商政策による影響が、わが国景気を下押しするリスクとなっているものの、雇用や所得環境の改善により景気は緩やかに回復しております。

このような状況にあつて当社は、中期経営計画「NEXT VISION 2028」に基づき、3つの基本方針「既存間仕切事業の成長」「新規製品の創出」「生産・物流オペレーションの高度化」に取り組んでまいりました。

当中間会計期間の経営成績につきましては、旺盛なオフィスの移転やリニューアル需要を背景に、オフィス向けでは主力の可動間仕切を中心に全品目において好調に推移いたしました。また、トイレブースは学校・体育施設向け、工場向けも伸長し、売上高は211億7百万円（前年同期比4.9%増）となりました。受注高は251億85百万円（前年同期比3.0%増）と堅調に推移し、受注残高は229億75百万円（前年同期比9.3%増）となり、全ての品目で増加しております。

利益面につきましては、高付加価値製品の販売増加等により、売上総利益率が35.2%（前年同期比1.3ポイント改善）となったことに加え、増収効果によって、ベースアップ等による人件費の増加を吸収し、営業利益は11億92百万円（前年同期比22.7%増）、経常利益は12億20百万円（前年同期比16.4%増）、中間純利益は8億17百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

当中間会計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

## 品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)						
品目	売上高		受注高		受注残高	
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)
可動間仕切	9,901	112.0	10,853	101.9	6,235	106.3
固定間仕切	4,270	98.0	5,301	99.6	6,646	110.9
トイレブース	3,409	107.7	4,768	107.3	4,803	108.7
移動間仕切	2,649	91.7	3,265	103.0	4,780	110.2
ロー間仕切	335	128.1	383	129.4	134	131.2
その他	541	89.3	613	106.2	374	120.9
合計	21,107	104.9	25,185	103.0	22,975	109.3

## (2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間の末日における財政状態は、総資産は465億22百万円となり、前事業年度末と比較して2億33百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は278億45百万円となり、前事業年度末と比較して34億76百万円の減少となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産18億23百万円、現金及び預金16億5百万円、電子記録債権2億54百万円等の減少と、棚卸資産2億19百万円等の増加によるものであります。固定資産は186億76百万円となり、前事業年度末と比較して32億42百万円の増加となりました。これは主に、加賀工場2号棟（仮称）建設工事等に伴う建設仮勘定29億91百万円の計上による有形固定資産32億2百万円等の増加等によるものであります。

負債の部では、流動負債は58億37百万円となり、前事業年度末と比較して5億35百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等2億59百万円、買掛金2億47百万円等の減少等によるものであります。固定負債は26億6百万円となり、前事業年度末と比較して14百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は380億77百万円となり、前事業年度末と比較して2億87百万円の増加となりました。これは主に、中間純利益8億17百万円の計上と剰余金の配当6億28百万円の支払による利益剰余金1億89百万円等の増加等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は81.8%となりました。

当中間会計期間におけるキャッシュ・フローにつきましては、内部留保の充実を図りつつ、運転資金、設備投資、株主還元等へ資金を充当しております。

その結果、当中間会計期間の末日における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、130億29百万円（前中間会計期間末は133億73百万円）となりました。なお、当中間会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、25億76百万円（前中間会計期間は16億77百万円の増加）となりました。これは主に、税引前中間純利益12億20百万円の計上、売上債権の減少額20億79百万円、減価償却費5億86百万円等による増加と、法人税等の支払額6億38百万円、仕入債務の減少額2億47百万円、棚卸資産の増加額2億19百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、25億63百万円（前中間会計期間は11億56百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出35億58百万円等による減少と、定期預金の預入及び払戻による純収入10億円等による増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、6億32百万円（前中間会計期間は6億69百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額6億25百万円等による減少によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の業績予想につきましては、2025年4月28日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,714	15,108
受取手形、売掛金及び契約資産	9,816	7,992
電子記録債権	3,417	3,163
棚卸資産	1,117	1,337
その他	257	244
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,322	27,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,317	12,866
機械装置及び運搬具	7,899	7,911
土地	4,646	4,646
その他	2,109	5,250
減価償却累計額	△14,711	△15,211
有形固定資産合計	12,260	15,462
無形固定資産	415	436
投資その他の資産		
その他	2,765	2,783
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	2,757	2,777
固定資産合計	15,433	18,676
資産合計	46,756	46,522
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,323	2,076
未払法人税等	737	477
賞与引当金	1,300	1,280
工事損失引当金	5	—
その他	2,006	2,003
流動負債合計	6,373	5,837
固定負債		
退職給付引当金	1,966	1,978
役員株式給付引当金	277	272
その他	348	355
固定負債合計	2,592	2,606
負債合計	8,965	8,444

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	33,776	33,966
自己株式	△2,207	△2,147
株主資本合計	37,701	37,949
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	88	127
評価・換算差額等合計	88	127
純資産合計	37,790	38,077
負債純資産合計	46,756	46,522

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	20,117	21,107
売上原価	13,296	13,669
売上総利益	6,820	7,437
販売費及び一般管理費	5,849	6,245
営業利益	971	1,192
営業外収益		
受取利息	0	5
受取配当金	5	4
受取補償金	56	—
受取家賃	5	5
その他	7	11
営業外収益合計	76	28
経常利益	1,048	1,220
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	54	—
特別利益合計	54	—
特別損失		
固定資産除売却損	3	0
特別損失合計	3	0
税引前中間純利益	1,100	1,220
法人税、住民税及び事業税	297	389
法人税等調整額	63	13
法人税等合計	361	402
中間純利益	738	817



## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月 30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	1,100	1,220
減価償却費	564	586
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△1
受取利息及び受取配当金	△6	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	2,388	2,079
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90	△219
仕入債務の増減額 (△は減少)	△392	△247
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	32	12
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	2	△4
その他	△1,354	△209
小計	2,245	3,204
利息及び配当金の受取額	5	10
法人税等の支払額	△573	△638
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,677</b>	<b>2,576</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△500	△2,000
定期預金の払戻による収入	—	3,000
有形固定資産の取得による支出	△639	△3,475
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△88	△83
投資有価証券の売却による収入	69	—
その他	2	△6
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,156</b>	<b>△2,563</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△7	△7
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△661	△625
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△669</b>	<b>△632</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△147	△620
現金及び現金同等物の期首残高	13,521	13,649
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,373	13,029

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、間仕切製品の製造、販売及び施工並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。